

高弾性1成分形ポリウレタン系シーリング材

ボンドUP-1シール

(アップ・ワン)

ボンドUP-1シールは、湿気硬化型1成分形ポリウレタン系の高弾性シーリング材です。1成分形でジャンボカートリッジタイプのため作業性に優れ、車庫ボックス・U字溝・ボックスカルバート目地等、各種土木目地に適しています。

■用途

- 車庫ボックス目地。
- 土かぶりが浅く、口径の小さなボックスカルバート目地。
- マンホール目地。
- ヒューム管目地。
- U字溝目地。
- 各種土木目地。

■特長

- 強じん：強じんなゴム弾性を持っています。
- 作業性：1成分形ジャンボカートリッジタイプのため、作業性に優れています。
- 耐久性：JIS A 5758の耐久性区分は8020に相当します。
- 接着性：専用プライマーの使用により、各種被着材に強固に接着します。

■適用プライマー

項目		ボンドシールプライマー	#1
タイプ			1液型
外觀			淡黄色透明液体
組成	樹脂		ウレタン樹脂系
	溶剤		酢酸エチル、キシレン
比重 (23℃)			1.00±0.02
粘度 (mPa·s/23℃)			50以下
不揮発分 (%)			37±3
乾燥時間	5℃		60分
	23℃		30分
シーリング材の充てん時間 (23℃)			乾燥後から8時間
開封後の処理 (不使用時)			当日内に使い切る
有効期間 (冷暗所貯蔵)			6ヵ月
包装・容量			1kg缶入
			(12缶/ケース)
主用途			コンクリート、モルタル
備考			直射日光により黄変しますのでプライマーのはみ出しに注意。

■性状・性能 (JIS A 5758及びJIS A 1439に基づく試験結果)

		ボンドシーリング材		ポリウレタン系			
		UP-1シール		UP-1シール			
外観		灰色ペースト状					
JIS A 5758	スランプ (50℃・mm)	縦		0			
		横		0			
	弾性復元率 (%)		81				
	引張応力 (N/mm ²)	23℃		0.3			
-20℃			0.4				
体積損失 (%)		16.4					
耐久性		8020					
JIS A 1439	タックフリー (時間)	5℃		72以内			
		23℃		24以内			
		35℃		12以内			
押し出し性 (秒)	23℃		3				
比重		1.25					
引張接着性	被着体	条件	応力・伸び		50%引張応力 (N/mm ²)	最大引張応力 (N/mm ²)	最大荷重時の伸び (%)
			養生後	0.25	0.66	740	
	モルタル板	加熱後	0.27	0.45	450		
		水浸せき後	0.24	0.54	760		

※性状は改良のため予告なく変更する場合があります。数値は規格値ではありません。

※表中の数値は標準値を示しています。

※試験方法JIS A 5758は1992年度版による。

■施工方法

- ① 事前検討
 - 目地の納まり（形状・寸法、二次排水処理、施工条件など）を十分に調査してください。
 - 材料、プライマー、副資材を選定し、施工要領書を作成してください。
- ② 目地の状態の確認
 - 所定の目地形状・寸法で段差がないようにしてください。
 - 被着面は十分に養生期間がとられていて、ジャンカ、欠け、亀裂などの欠陥部分がないことが必要です。
 - 被着面は十分に乾燥させてください。
- ③ 目地の清掃
 - さび、油分、ほこり、モルタルくず、塗料など、接着を阻害するものを取り除いてください。
 - ウェスでから拭きした後、溶剤で清掃してください。溶剤には、通常トルエンを使いますが、被着面が溶解する場合はノルマルヘキサンを使ってください。
- ④ バックアップ材の装てん
 - 目地の状況に応じ、適切なバックアップ材を使用してください。
 - バックアップ材を装てんする場合、所定の位置にねじれ・段差・継ぎ目・傷などがないように注意してください。
- ⑤ マスキングテープ貼り
 - マスキングテープの粘着剤が被着材に転着しないものを使用してください。
 - 被着面に食い込まないように、かつ目地縁線に沿うように、注意して貼り付けてください。
- ⑥ プライマーの塗布
 - 適合するプライマーの品名を確認して使用してください。
 - 塗りむらや塗り残しがないように、ハケで十分に塗布してください。吸い込みの多い場合は、2度塗りまたは3度塗りを行ってください。
 - プライマーの乾燥後は、所定時間内にシーリング材を施工してください。
- ⑦ シーリング材の混合
 - シーリング材専用混合機械で混合してください。
 - 基剤・硬化剤・カラーマスターを全量投入し、均一になるまで10分以上混合してください。
 - 未混合になりやすい混合容器の壁、底部および攪拌翼などの部分は、かき落したのちに再度、練り込んでください。
- ⑧ シーリング材の充てん
 - 混合したシーリング材は、可使用時間内にコーキングガンを使って目地へ充てんしてください。
 - 目地底にコーキングガンのノズルを当て、ゆっくりかつ十分に充てんしてください。
- ⑨ ヘラ仕上げ
 - シーリング材の充てん後は、すみやかにヘラ仕上げを行ってください。
 - 目地幅にあったヘラで、十分に押さえながら平滑に仕上げてください。
- ⑩ マスキングテープの除去
 - ヘラ仕上げが終わったら、すみやかにマスキングテープを除去してください。
- ⑪ 清掃
- ⑫ シーリング材の養生

※シリコン系シーリング材との同時施工は避けて下さい。

■標準施工量

ボンドUP-1シール1本（850ml）当たりの概算施工メーター数

目地深さ	目地幅	15mm	20mm	25mm	30mm
10mm		7.0	4.7	3.5	—
15mm		—	—	2.3	1.8
20mm		—	—	—	1.4

※数量には約30%のロスを含んでおり、状況に応じて増減する場合があります。

■色調 グレー

■梱包容量 ●UP-1シール：850mlカートリッジ……12本入り/1ケース

■注意事項 本品の取り扱いには、下記の注意事項を守ってください。

- 取り扱い中は、できるだけ皮フにふれないようにし、必要に応じて保護具を着用する。特にプライマー使用時には、有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、保護メガネなどを必要に応じて着用する。●容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後処理する。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。●皮フに付着した場合には、すみやかにふき取り石ケンと水でよく洗い落とす。●眼に入った場合には、多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受ける。●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受ける。
- 指定された材料以外と混合しない。●直射日光が当たらない、温度が5～25℃の乾燥した場所を定めて保管する。
- [シールプライマー]の取り扱いには、それぞれ下記の注意事項も加えて守ってください。
- 引火性の液体です。有機溶剤中毒の恐れがあります。
- 皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれや中毒、その他の健康障害を起こす恐れがあります。
- 火気のある場所や、静電気の発生する場所では使用しない。●取り扱い作業場所に局所排気装置を設け、十分に換気する。●容器から出し入れする場合には、こぼれないように注意する。●蒸気やガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受ける。●使用後は容器のフタを完全に閉める。●火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いる。（火気厳禁 第四類第一石油類 危険等級Ⅱ）

※使用にあたっては、製品安全データシート（MSDS）をお読みください。

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10⁻²J、1MPa=1N/mm²です。1N/mm²は約10.2kgf/cm²に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社 ボンド事業本部 本 部/大阪市中央区平野町2-1-2(沢の鶴ビル) 〒541-0046 TEL06(6228)2961 FAX06(6228)2927
東京支店/東京都千代田区神田錦町2-3(竹橋スクエア) 〒101-0054 TEL03(5259)5737 FAX03(5259)2144

名古屋支店 TEL052(262)8173 FAX052(262)8175 仙台営業所 TEL022(211)5031 FAX022(211)4990 金沢営業所 TEL076(223)1565 FAX076(223)4794
福岡支店 TEL092(551)1764 FAX092(551)1545 北関東営業所 TEL027(324)3002 FAX027(324)1187 広島営業所 TEL082(507)1911 FAX082(507)6676
札幌支店 TEL011(612)0211 FAX011(612)0219 厚木営業所 TEL046(229)9610 FAX046(229)9636 高松営業所 TEL087(835)2020 FAX087(835)4623

SテD04-02



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

UP-1シール 1999.12.2000(O)92-FD
2002.8.3000(T)54-FD